



JR ほすぴたる

第294号
2025年11月号



消化器内科のトリセツ

【消化器内科 菊地(亮)内視鏡センター長】

当院では腹痛、嘔吐、下痢、胸やけなどの症状がある場合、消化器内科を受診されると思います。みなさんの病状等に合ったより適切な診療科を選択できるように、病院によっては、消化管・肝胆膵内科や肝臓内科など分かりやすく標榜しているところもあります。しかし、同じ症状でも、内科や総合診療科などが担当する医療機関もあります。また、東北大学消化器内科は第三内科と言われることもあります。これらは、病院の規模、専門医の在籍人数、医療の専門性の高さ、病院の歴史的な背景などで決められていると推察されます。

【消化器内科が担当する臓器】

消化器内科の守備範囲の臓器をご存じでしょうか。大きくは、消化管と実質臓器の二つに分かれます。消化管は食道、胃、十二指腸、小腸、大腸です。口腔内や咽頭・喉頭については胃カメラが通過する時に病気が発見される場合もありますが、基本的には歯科口腔外科や耳鼻科が専門になります。実質臓器は肝臓、胆嚢、胆道、膵臓、脾臓です。腎臓、膀胱、副腎、子宮、卵巣などは含まれません。腹部の症状として、泌尿器科や婦人科疾患が原因の場合もあります。その際は専門科へ紹介させていただくことになります。

【当院の消化器内科の特徴】

当科の常勤医師は東北大学消化器内科の出身です。専門分野は上部消化管、下部消化管、肝臓、膵臓・胆嚢と4分野に分かれております。唯一、膵臓・胆嚢の専門医が在籍しておりませんが、非常勤の専門医がおりますので問題ありません。基本的にはどの医師も消化器全般を診察できますが、病気の種類や状態によっては専門性の高い医師が担当することになります。

【当院消化器内科の検査】

血液検査、レントゲン、CT、MRI、腹部超音波検査、上下部消化管内視鏡検査、超音波内視鏡検査、小腸カプセル内視鏡、尿素呼気試験などです。

【消化器内科受診の心得(初診時)】

来院の前日21時以降は絶食として受診することをお勧めします。例えば、超音波検査は食事により胆嚢が収縮するため、胆嚢内部の観察ができなくなります。また消化管ガスが発生し膵臓などの臓器の観察が難しくなります。身体の調子が悪く食欲がない時に、薬を飲むことだけの理由で無理に食事をして受診することは望ましくありません。

このように消化器内科は、多岐にわたる疾患を扱っております。困ったことがあればいつでもスタッフにご相談ください！





手洗いのワンポイントアドバイス



インフルエンザやノロウイルスは、冬に流行することが多い感染症です。冬は気温や湿度が低いいため、ウイルスが生存しやすい最適な環境となり、さらに寒さで体温も下がることでウイルスへ対抗する免疫力が低下するためです。

ウイルスが付着した手で目・鼻・口に触ると、粘膜からウイルスが体内に入り接触感染が成立する可能性があります。また、人は「1時間に平均23回」も顔に触れるとされており、そのうち44%が目・鼻・口に触れているという報告もあります。そこで、感染症から自分を守るために大切な「手洗い」についてポイントをご紹介します。

ポイント…『石鹸と流水の手洗い』と『アルコール手指消毒薬の手洗い』手洗い方法の使い分け…

「手に目に見える汚れがある時」と、「胃腸炎のウイルスが手についている可能性がある時」には、石鹸と流水を使った手洗いを行います。これは手に目に見える汚れがあると、アルコールが十分に手に浸透せず、効果が発揮できないことがあるためです。さらに胃腸炎を起こすウイルスの中にはアルコールが効きにくいウイルスがあるため、この場合も石鹸と流水を使った手洗いを行います。それ以外の場合は、基本的にはどちらでも大丈夫です。

公共の場所から帰った時や外部の物品に触れた時、咳やくしゃみの後、鼻をかんだ時、食事の前後、トイレの後や病気の人のケアをした時など、こまめに手洗いをを行うようにしましょう。

【感染対策チーム 感染管理認定看護師 武田副主任看護師】



インフルエンザワクチン 予防接種のご案内

実施期間（休診日除く）

内科・循環器内科

2025年 2026年

10月20日(月) ▶ 1月30日(金)

小児科

2025年 2025年

10月27日(月) ▶ 12月22日(月)

お申込み（休診日除く）

■一般（高校生以上）

当日、新患窓口にて受付

午前 → 内科

午後 → 循環器内科

■中学生まで

電話予約 (022-266-9671) 11時30分～16時30分

10月1日(水)～小児科で実施

※点鼻生ワクチン（フルミスト）は高校生でも小児科で実施

注射不活化ワクチン初回 3,960円(税込)

注射不活化ワクチン2回目（小児科のみ） 2,970円(税込)

点鼻生ワクチン（フルミスト） 8,030円(税込)

予診のみ 1,650円(税込)



仙台市に住民票がある方で、次の①あるいは②に該当する方

1,500円

①接種日時で65歳以上の方

②接種日時で60歳以上65歳未満の方で心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が程度に制限される程度の障害を有する方、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方（身体障害者手帳1級相当程度）

※原免避難者特別法の対象地域（※福島県内13市町村）から帰還され、届出をしている方も対象

*福島県内13市町村
いわき市・田村市・南相馬市・川俣町・広野町・楢葉町・富岡町・大熊町・双葉町・浪江町・川内村・葛尾町・飯館村

65歳以上の方で以下に該当する方

無料

右に記載の書式をご提示ください

・生活保護世帯の方：「生活保護費支給証」

・市民税非課税世帯の方：「介護保険料決定通知書」または、「高齢者予防接種自己負担金免除申請確認通知書」のいずれか

・中国残留邦人等支援給付制度受給者の方：「同制度の本人確認証」

JR JR仙台病院

インフルエンザワクチン フルミスト®点鼻薬

鼻へ噴霧するタイプの
インフルエンザワクチンです

血液中の抗体産生に加え、ウイルスの侵入する鼻の粘膜にも免疫をつけることでインフルエンザへの予防効果がより期待されます

※生ワクチンですが他のワクチン注射と間隔を空ける必要はありません

鼻への噴霧のため
針を刺す必要が
ありません



ワクチン接種は
1回分（左右の鼻）
で完了です



予約開始日時 10月1日(水)～(11時30分～16時30分 ※休診日を除く)

接種期間 10月27日(月)～12月22日(月)

5歳～18歳まで

※以下1)～3)に該当する方は対象外となります
1)免疫不全の方、あるいは免疫不全の方と同居されている方
2)セザンネのアレルギーのある方
3)妊娠されている方、授乳中の方

※フルミストを希望されている方も、当日の開診・診療結果で接種の延期や不活化ワクチンの注射への変更をお勧めする場合があります

ご予約 お電話にて JR仙台病院 小児科外来 (代) 022-266-9671

料金 8,030円(税込)

